紹介状作成ソフト
MI_CANのご紹介

紹介状作成ソフトfor地域医療連携

日本医師会総合政策研究機構

MI_CAN

ＭＩ＿ＣＡＮ（みかん）とは

- 日医標準レセプトソフト等に入力された内容を活用して、診療情報提供書や診断書を作成するプログラムです。

日医標準レセプトソフト

患者登録情報（氏名・保険・住所）
病名，診療行為等

紹介状等を作成

Medical **I**nformation system for **C**reating **a** regional medical **N**etwork地域医療ネットワークデータを作成するための医療情報システム

MI_CANだけで何が出来る？

- 文書作成
  - 日医標準レセプトソフトに入力された内容を活用できます。
    - 診療情報提供書の作成
      - XML形式でも出力可能
    - 診断書の作成
- データ出力
  - MI_CANで表示される内部データは他ソフトへ、コピー＆ペーストが可能です。
  - 日レセのデータを任意の項目を選択し、CSV（comma-separated values）形式で出力可能です。
  - 地域医療連携用データをHL7形式（JAHIS準拠・SS-MIX2※準拠）で出力可能です。
    - 患者基本情報・アレルギー禁忌情報・投薬情報・注射・検査情報

※ JAHIS準拠 ： JAHIS IHE-ITI を用いた医療情報連携基盤実装ガイドレセコン編 Ver.1.0
==> http://www.jahis.jp/jahis13-105/
SS-MIX準拠 ： SS-MIX2 仕様書、関連資料
==> http://www.jami.jp/jamistd/index.html
厚生労働省 ： 医療分野における小規模機関に係るインターフェース規格について
==> http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000052289.html/

MI_CAN単独機能（図）

※1. IHE－ITIを用いた医療情報連携基盤実装ガイド、レセコン編の仕様に基づいたデータを含む。
※2. 小規模医療機関　検査センターからの検査結果IFの仕様に基づいたデータを含む。
※3. 患者情報は手入力が可能

紹介状・様式サンプル
（本文＆画像貼り付けパターンP1）

診療情報提供書

紹介先医療機関等名　　平成 26年10月27日

地域医療支援病院 御中

担当医　脳神経外科 ご担当者様 先生 御机下

紹介元医療機関の所在地及び名称
〒 113-0021
東京都文京区本駒込２－２８－１６
医療法人　ＯＲＣＡクリニ

電話番号 03-3942-6933
医師氏名　日本　一　　印

患者氏名:天（アマ）翔（カケル）様　　性別（ 男 ）
患者住所:東京都文京区本駒込駅まで徒歩５分
電話番号:03-XXXX-XXXX
生年月日:Ｈ 15年05月05日　　年齢（ 11歳 ）　職業:

保険者番号			1	3	8	0	5	7
記号・番号	１１１・２２２２２							

公費負担者番号								
公費負担医療の受給者番号								
公費負担者番号								
公費負担医療の受給者番号								

いつもお世話になっています。
平素より当院の診療にあたっては、格別のご配慮をいただきありがとうございます。

■紹介目的：
鼻出血、副鼻腔炎などあり、頭部CT検査をお願いいたします
患者が嫌がっていますので、造影剤は無しでお願いいたします。
部位は鼻から頭頂部までです。
責科的に御高診、御加療のほど宜しくお願いします。
■症状経過：
５/28　しつこい持続性の鼻血で来院。
血圧190/100認めました。その以前は120～140/80位です。
左鼻の上部からの出血のようでしたので降圧剤内服開始しました。
過去、慢性副鼻腔炎も診断受けてます。
現在血圧警戒中140/86となっています。
■処方：
エマベリンＬカプセル５ｍｇ × 2 カプセル
１日２回朝夕食後に７日分処方
■検査結果：
血液一般検査
赤血球数 474 X104/UL［４２７ ～５７ ］
白血球数 50 X102/UL［３９ ～ ９８］
ヘモグロビン量 14.6 G/DL［１３．５～ １ ］
ヘマトクリット値 45.8 %［３９．８～ ５ ］
ＭＣＶ 96.6 FL［８２．７～１０ ］
ＭＣＨ 30.8 PG［２８．０～ ３ ］
ＭＣＨＣ 31.9 %［３１．６～ ３ ］
血小板数 23.9 X104/UL［１３． １～３６］

何卒よろしくお願いします。

タイトル：ＣＴ画像サンプル

コメント
ＪＰＥＧファイルを貼り付けサンプル。
本画像は紹介内容とは、無関係です。

紹介状・様式サンプル
（画像貼り付けパターン・２Ｐ＆６Ｐ）

タイトル：エコー画像

コメント
ＪＰＥＧファイルを貼り付けサンプル。
本画像は紹介内容とは、無関係です。

タイトル：心電図

コメント
PDFファイルからコピー＆ペースト　サンプル。
本画像は紹介内容とは、無関係です。

タイトル：内視鏡画像

コメント
ＪＰＥＧファイルを貼り付けサンプル。
本画像は紹介内容とは、無関係です。

診断書・紹介状_XMLの様式例

診断書

平成 27年1月15日

患者氏名:天(アマ) 翔(カケル) 様　　性別（ 男 ）
患者住所:東京都文京区本駒込駅まで徒歩５分
電話番号:03-XXXX-XXXX
生年月日:Ｈ 15年05月05日　　年齢（ 12歳 ）職業:

インフルエンザＢ型

平成２７年１月１４日から発熱が続き、昨夜より下痢を発症したため、本日当医院を受診した。
迅速検査にて、インフルエンザＢ型と診断します。
本日より、最低限「平成２７年１月２０日」までは、家庭にて安静加療が必要です。
また、症状の経緯によっては継続加療を必要とします。

―― 以下 余白 ――

医療機関：医療法人　ＯＲＣＡクリニック
住　　所：〒113-0021
東京都文京区本駒込２－２８－１６

電話番号：03-3942-6933

医師氏名　日本　一　　印

1/1

診療情報提供書

紹介先医療機関等名　　平成 27年1月30日

地域医療支援病院 御中

担当医　内科 藤吉　圭介 先生 御机下

紹介元医療機関の所在地及び名称
〒 113-0021
東京都文京区本駒込２－２８－１６
医療法人　ＯＲＣＡクリニック

電話番号 03-3942-6933
医師氏名　日本　一　　印

患者氏名:事例(ジレイ) 二(ニ) 様　　性別（ 男 ）
患者住所:
電話番号:
生年月日:Ｓ 22年12月10日　　年齢（ 68歳 ）　職業:

保険者番号			1	3	8	1	6	4	公費負担者番号									
記号・番号	０３・８５８５８５								公費負担医療の受給者番号									／
いつもお世話になっています。平素より当院の診療にあたっては、格別のご配慮をいただきありがとうございます。よろしくご加療のほど、お願いします。									公費負担者番号									
									公費負担医療の受給者番号									／

[傷病名]
鼻出血、副鼻腔炎

[紹介目的]
鼻出血、副鼻腔炎などあり、頭部CT検査をお願いいたします
患者が嫌がっていますので、造影剤は無しでお願いいたします。
部位は鼻から頭頂部までです。

[既往歴及び家族歴]

[症状経過及び検査結果]
血液一般検査
赤血球数 474 X104/UL［４２７ ～５７ ］
白血球数 50 X102/UL［３９ ～ ９８］
ヘモグロビン量 14.6 G/DL［１３．５～ １ ］
ヘマトクリット値 45.8 %［３９．８～ ５ ］
ＭＣＶ 96.6 FL［８２．７～１０ ］
ＭＣＨ 30.8 PG［２８．０～ ３ ］
ＭＣＨＣ 31.9 %［３１．６～ ３ ］
血小板数 23.9 X104/UL［１３． １～３６］

[治療経過]
５/28　しつこい持続性の鼻血で来院。
血圧190/100認めました。その以前は120～140/80位です。
左鼻の上部からの出血のようでしたので降圧剤内服開始しました。
過去、慢性副鼻腔炎も診断受けてます。
現在血圧警戒中140/86となっています。

[現在の処方]
エマベリンＬカプセル５ｍｇ × 2 カプセル
１日２回朝夕食後に７日分処方

[備考]

1/1

地域医療連携データ
（HL7形式で多彩な出力が可能）

市販アプリとの連携

市販ソフトと組み合わせて広がる
みかんの可能性

MI_CAN

市販アプリとの連携（図）

【Signed PDF Client ORCA】

JMACA
Japan Medical Association Certificate Authority
Signed PDF Client ORCA

「医師資格証」を用いてPDFファイルに
「タイムスタンプ付き電子署名」を付与

MI_CAN

CSVデータ
出力

【帳票加工ソフト】

どんな様式も自由自在に作成可能
医療機関向けテンプレートファイル多数

コピー
&ペースト

【MS-Officeなど】

文書様式を自作

コニカミノルタ様提供 PDI-Viewer

DICOMビューワ

【文書管理ソフト】

MI_CANで作成した文書を管理したい

※ 連携ソフトの詳細は右のURLを参照してください。 https://www.orca.med.or.jp/mican/#connect

SignedPDF Client ORCA

株式会社電算

「SignedPDF Client ORCA」と組み合わせて「医師資格証」でタイムスタンプ付き電子署名が付与できます。（市販ソフト）

https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/mican/densan-ginza-signedpdf-client-orca.pdf

署名ソフトと電子署名

署名のプロパティ

署名の検証

電子署名の役割

コンピューターで紹介状、診断書、主治医意見書、処方箋など、医師の署名・捺印の必要な文書を作成した場合に利用。電子署名することで、紙に印刷して署名・捺印しなくてもよくなります。電子的な署名の効力は、電子署名法で保証されています。

関連する条文等の抜粋

平成18年6月22日発

◆書面に代えて電磁的記録により作成、縦覧等又は交付等を行うことができる医療分野に係る文書等について

医政発第 0622010 号
平成１８年６月２２日

各 都道府県知事 / 社会保険事務局長 殿

厚生労働省医政局長

書面に代えて電磁的記録により作成、縦覧等又は交付等を行うことができる医療分野に係る文書等について

平成１７年４月１日「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律」（平成１６年法律第１４９号。以下「法」という。）及び「厚生労働省の所管する法令の規定に基づく民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する省令」（平成１７年厚生労働省令第４４号。以下「省令」という。）の施行にあたり平成１７年３月３１日「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律等の施行等について」（医政発第 0331009 号薬食発第 0331020 号保発第 0331005 号厚生労働省医政局長 厚生労働省医薬食品局長 厚生労働省保険局長連名通知）において、書面に代えて電磁的記録により作成、縦覧等又は交付等を行うことができる医療分野に係る文書、またその方法等について、貴管内の市町村（特別区を含む。）、関係機関、関係団体等に周知方お願いしたところであるが、今般、書面の保存等に係る負担の軽減等を通じ、国民の利便性の一層の向上を目的として、別紙に掲げる諸手続にかかる書類についても、電磁的記録により作成、交付及び署名を認めることとするため、書面によるものと同等に取り扱って差し支えない。

また、電磁的記録により患者等に診療に関する情報、画像等を提供する場合も同様であるが、これら書類、診療等に関する情報、画像等について、電磁的記録による作成等にあたり満たすべき要件、留意事項等は、当該通知並びに当該通知に添付した「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」を参照されたい。

なお、医療機関間等の情報連携を推進するため、標準化を一層進める観点からは、当該医療用の定型文書情報は、平成 17 年 5 月 17 日「標準的電子カルテ推進委員会」最終報告において推奨された標準的情報交換規約等を採用されることが望ましいことを申し添える。

別紙に掲げる諸手続にかかる書類についても、電磁的記録により作成、交付及び署名を認めることとするため、書面によるものと同等に取り扱って差し支えない。

また、**電磁的記録により患者等に診療に関する情報、画像等を提供する場合も同様**であるが、これら書類、診療等に関する情報、画像等について、電磁的記録による作成等にあたり満たすべき要件、留意事項等は、当該通知並びに当該通知に添付した**「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」を参照されたい**。

関連する条文等の抜粋

平成24年3月26日発

◆医療情報システムにおける標準化の推進について

事　務　連　絡
平成24年３月26日

地方厚生（支）局医療課
都道府県民生主管部（局）
　国民健康保険主管課（部）
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
　後期高齢者医療主管課（部）
御中

厚生労働省保険局医療課

医療情報システムにおける標準化の推進について

情報通信技術は急速に進歩を遂げており、医療分野でも地域医療連携や正確なエビデンスに基づく保健事業等の推進、医療安全対策や業務の効率化など、情報通信技術を課題解決の手段として活用する取組が各地域において進められている。政府においても医療の情報化を重要な政策課題として掲げ取組を進めているところである。

医療機関の内部や異なる医療機関の間において、医療情報を電子的に活用するような取組を進めるにあたっては、必要な情報がいつでも利用可能となるよう、医療情報システムを標準的な形式のメッセージや標準とされるコードを用いて設計することが必要となる。

厚生労働省では、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）において医療機関等に求められている標準化、相互運用性確保について示すとともに、「保健医療情報標準化会議」からの提言を踏まえ、厚生労働省における保健医療情報分野の標準規格（以下「厚生労働省標準規格」という。別紙参照のこと。）を順次定め、その普及啓発を図っているところである。厚生労働省標準規格については、現時点では医療機関等に対し、その実装等を強制するものではないが、その実装が医療情報システムの標準化や相互運用性を確保する上で必須であることから、厚生労働省が行う各種補助事業等や諸施策においては、厚生労働省標準規格の実装を前提とすることとしている。

診療報酬上、保険医療機関等において作成、交付、保存（以下「作成等」という。）することとされている文書についても、医療情報システムを用いて電子的に作成等することが一般的となっているが、今般、改めてその取扱いについて周知するとともに、これらの標準化や相互運用性を確保することが不可欠であることから、その取扱いについては下記のとおりとするので、貴管下の保険医療機関等に対し、周知徹底を図るようよろしくお願いしたい。

記

1　保険医療機関等が、診療報酬の算定にあたって作成等することとされている文書については、電子的に作成等された場合であっても、書面（紙媒体）によるものとみなして取り扱うこととして差し支えない。ただし、処方箋の取扱いについては「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律等の施行等について（平成17年３月31日医政発第0331009号、薬食発0331020号、保発第0331005号）」第二の２の（４）処方せんの取扱い　によるものであること。

2　１の取扱いにあたっては、当該保険医療機関等において、旧システムで保存された医療情報を確実に利用できることや他の保険医療機関等で見読等できることが不可欠であることから、保険医療機関等において医療情報システムの導入、更新等を行う際にはシステムベンダ等に対し、ガイドライン、厚生労働省標準規格等を踏まえた対応を求めていくなど適切に対応するものであること。なお、ガイドライン及び厚生労働省標準規格については、定期的に改定を行っており、参照する際には最新の版であることに十分留意すること。

保険医療機関等が、**診療報酬の算定にあたって作成等することとされている文書**については、電子的に作成等された場合であっても、書面（紙媒体）によるものとみなして取り扱うこととして差し支えない。ただし、処方箋の取扱いについては「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律等の施行等について」第二の２の（４）処方せんの取扱いによるものであること。

※　医療分野の情報化の推進について　http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryou/johoka/

関連する条文等の抜粋

平成25年10月公開

◆ 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン４．２版

「6.12章 法令で定められた記名・押印を電子署名で行うことについて」

C. 最低限のガイドライン

法令で署名または記名・押印が義務付けられた文書等において、記名・押印を電子署名に代える場合、以下の条件を満たす電子署名を行う必要がある。

(1) 厚生労働省の定める準拠性監査基準を満たす保健医療福祉分野 PKI 認証局もしくは認定特定認証事業者等の発行する電子証明書を用いて電子署名を施すこと

1. 保健医療福祉分野 PKI 認証局については、電子証明書内に医師等の保健医療福祉に係る資格が格納された認証基盤として構築されたものである。保健医療福祉分野において国家資格を証明しなくてはならない文書等への署名は、この保健医療福祉分野 PKI 認証局の発行する電子署名を活用するのが望ましい。
   ただし、当該電子署名を検証しなければならない者すべてが、国家資格を含めた電子署名の検証が正しくできることが必要である。
2. 電子署名法の規定に基づく認定特定認証事業者の発行する電子証明書を用いなくてもAの要件を満たすことは可能であるが、同等の厳密さで本人確認を行い、さらに、監視等を行う行政機関等が電子署名を検証可能である必要がある。
3. 「電子署名に係る地方公共団体の認証業務に関する法律」(平成 14 年法律第 153 号) に基づき、平成 16 年 1 月 29 日から開始されている公的個人認証サービスを用いることも可能であるが、その場合、行政機関以外に当該電子署名を検証しなければならない者がすべて公的個人認証サービスを用いた電子署名を検証できることが必要である。

(2) 電子署名を含む文書全体にタイムスタンプを付与すること。

1. タイムスタンプは、「タイムビジネスに係る指針－ネットワークの安心な利用と電子データの 安全な長期保存のために－」(総務省、平成 16 年 11 月) 等で示されている時刻認証業務の基準に準拠し、財団法人日本データ通信協会が認定した時刻認証事業者のものを使用し、第三者がタイムスタンプを検証することが可能であること。
2. 法定保存期間中のタイムスタンプの有効性を継続できるよう、対策を講じること。
3. タイムスタンプの利用や長期保存に関しては、今後も、関係府省の通知や指針の内容や標準技術、関係ガイドラインに留意しながら適切に対策を講じる必要がある。

(3) 上記タイムスタンプを付与する時点で有効な電子証明書を用いること。

1. 当然ではあるが、有効な電子証明書を用いて電子署名を行わなければならない。本来法的な保存期間は電子署名自体が検証可能であることが求められるが、タイムスタンプが検証可能であれば、電子署名を含めて改変の事実がないことが証明されるために、タイムスタンプ付与時点で、電子署名が検証可能であれば、電子署名付与時点での有効性を検証することが可能である。具体的には、電子署名が有効である間に、電子署名の検証に必要となる情報（関連する電子証明書や失効情報等）を収集し、署名対象文書と署名値とともにその全体に対してタイムスタンプを付与する等の対策が必要である。

➢要約

(1) 厚生労働省の定める準拠性監査基準を満たす**保健医療福祉分野PKI認証局（日本医師会認証局）**もしくは認定特定認証事業者等の発行する**電子証明書（医師資格証）を用いて電子署名を施すこと**
電子署名を含む文書全体にタイムスタンプ（医師資格証に付属）を付与すること。

(3) 上記タイムスタンプを付与する時点で有効な電子証明書を用いること。

※ **医療分野の情報化の推進について** http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryou/johoka/

関連する条文等の抜粋

平成25年7月30日発

◆診療録に貼付等する書面の電磁的記録による保存について

事　務　連　絡
平成25年7月30日

地方厚生(支)局医療課
都道府県民生主管部(局)
　国民健康保険主管課(部)
都道府県後期高齢者医療主管部(局)
　後期高齢者医療主管課(部)
御中

厚生労働省保険局医療課

診療録に貼付等する書面の電磁的記録による保存について

「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」(平成24年3月5日保医発0305第1号)において、その写しを診療録に貼付等することとされている書面(以下「診療録に貼付等された書面」という。)については、「規制改革実施計画」(平成25年6月14日閣議決定)において、「カルテに貼付け等することとされている各種文書について、電子媒体での管理のみでよいことを明確化する。」とされたところです(別紙参照)。

これを踏まえ、現行の取扱いに変更はないものの、下記の点に留意の上、電磁的記録により保存した書面を、診療録に貼付等された書面とみなして取扱うことが可能であることを改めて周知いたしますので、貴管下の保険医療機関等に対し、周知徹底を図るようよろしくお願いいたします。

記

「民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律等の施行等について」(平成17年3月31日医政発第0331009号、薬食発0331020号、保発第0331005号)の規定に基づき、電磁的記録により保存した書面を、診療録に貼付等された書面とみなして取扱うことが可能である。

なお、処方せんの取扱いについては、同通知第二の2の(4)によるものであること。

診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」（平成24年３月５日保医発0305第１号）において、その写しを診療録に貼付等することとされている書面（以下「診療録に貼付等された書面」という。）については、「規制改革実施計画」（平成25年６月14日閣議決定）において、「**カルテに貼付け等することとされている各種文書について、電子媒体での管理のみでよい**ことを明確化する。」とされたところです。

．．．省略．．．

電磁的記録により保存した書面を、**診療録に貼付等された書面とみなして取扱うことが可能であることを改めて周知いたします**

電磁的記録により保存した書面を、診療録に貼付等された書面とみなして取扱うことが可能である。

すごい位置合わせ

シルバースタージャパン株式会社

「すごい位置合わせ」と
組み合わせると、どんな
帳票でも作成可能。
（市販ソフト）

http://www.ichiawase.jp/

Ｄｏｃ Ｄｅｓｋ

メディアドライブ株式会社

「DocDesk」と組み合わせると、作成した文書や画像ファイルなどの管理が簡単にできます。（市販ソフト）

http://mediadrive.jp/products/docdesk/

PDI-Viewer（DICOM ）

コニカミノルタ株式会社

「PDI-Viewer」はDICOMビューワです。
MI_CANと組み合わせると、DICOM
画像をワンタッチで貼り付けることが
出来ます。
しかも無料でコニカミノルタのWebサイト
からダウンロード可能

http://www.konicaminolta.jp/healthcare/attached/download/pdiviwer.html

MI_CANの新機能
Ver1.5

平成２７年５月末頃

MI_CAN

本項で紹介する画面は開発中の画面です。
本リリースの際には変更されている場合があります。

主な追加機能

- 紹介状・診断書のタイトル変更機能
  - 紹介状・診断書の様式そのままでタイトル変更を可能にします。
  - サブタイトルもつけられます。

- 紹介先検索の拡張
  - 新たな紹介先リストの採用
  - 一つのボックスから医療機関名・診療科・検査名・医師名を検索することが出来ます。

- 紹介状PDFファイルへのファイル添付
  - 作成したPDFファイルに、ファイル添付が可能になります。

- グループパスワード設定、暗号化Zipファイルの作成機能
  - 連携医療機関間での共通パスワード設定機能を実装します。

紹介状・診断書のタイトル変更

紹介先検索の拡張

MI_CAN(メインメニュー) [ログイン：日本 一]
システム設定(S) DBメンテナンス(D) データ出力(O) データ取込(G) バージョン(V)
検索
患者番号
カナ氏名
性別
生年月日
検 索
ABC
ALL
一覧クリア
No
同意
患者番号
年齢
性別
1
00001
11歳
男
終了
データ出力ツール呼出
文書作成
作成対象
新規帳票作成
帳票引用作成
文書フォーマット
紹介状
診断書
紹介状(XML)
タイトル
診療情報提供書
サブタイトル
文書発行日
2015年 2月11日
宛先検索
MDCT
検索
作成
キャンセル
こうなります！！

紹介状・診断書のタイトル変更

文書フォーマットを選択

文書タイトルを入力
入力されたタイトルの履歴を持ちますので、2回目からは選択可能。
サブタイトルもつけられます。

医療機関名・診療科・検査名・医師名を検索

紹介先検索の拡張

医療機関名・診療科・検査名・医師名を検索
システム設定(S)
DBメンテナンス(D)
検索
患者番号
カナ氏名
性別
生年月日
宛先選択
医師検索
MDCT
検索
選択クリア
医師追加
新規作成
宛先情報
医療機関名 関東医科大学病院
診療科 放射線科
医師名
TEL
FAX
Mail
備考
種別 医療機関名
病院 関東医科大学病院
病院 堂上総合病院
病院 地域医療支援病院
診療科 検査1 検査2 検査3 検査4 検査5
放射線科 MRI RI CT MDCT(32)
放射線科
外科
内科
医師名 電話番号 FAX番号 メールアドレス 備考
立花 善次 03-ZZZZ-9995 03-ZZZZ-9984 yo_tachibana@kan... 備考1
ご担当者様
CSV取込
OK
キャンセル
終了
データ出力ツール呼出

文書タイトル変更機能と様式変更

旧様式（Ver.1.2まで）

文書タイトルの変更とサブタイトルも指定可能になります。

保険欄を小さくして、本文欄を大きくします。

新様式（Ver1.5以降）

紹介状PDFファイルへのファイル添付

患者基本情報 [ログイン：日本 一]

患者基本情報 患者番号:00001
アマ カケル
患者名 天 翔
生年月日 H 15年05月05日 12歳 性別 男
住所 〒113-0021 電話番号 03-XXXX-XXX
東京都文京区本駒込
駅まで徒歩5分

患者入院情報
入外区分
病棟
入院日
退院日

患者保険情報
保険者 138057
種類 060 国保
記号 111
番号 22222

患者公費情報
公費1名称 小児特定
負担者番号
受給者番号
公費2名称
負担者番号
受給者番号

メモ内容
左右ウインドウの切替

診療情報
紹介先 病名 診療 投薬 検査 注射 禁忌 バイタル 定型
■傷病名:
編集
データ出力に切り替え
戻る

帳票作成
紹介状 診断書 紹介状(XML)
紹介内容
■傷病名:
画像1
画像2
画像6
登録
PDF作成

PDF出力チェック
ファイルを添付しますか？
はい(Y)
いいえ(N)

紹介状PDFファイルへのファイル添付

紹介状PDFファイルへのファイル添付

紹介状PDFファイルへのファイル添付

ファイルの暗号化と
グループパスワード設定

暗号化ファイルの解凍

患者基本情報 [ログイン：日本 一]
患者基本情報 患者番号：00001
アマ カケル
患者名 天 翔
生年月日 H 15年05月05日 12歳 性別 男
住所 〒113-0021 電話番号 03-XXXX-XXX
東京都文京区本駒込
駅まで徒歩5分
患者入院情報
入外区分
病棟
入院日
退院日
患者保険情報
保険者 138057
種類 060 国保
記号 111
番号 22222
患者公費情報
公費1名称 小児特定
負担者番号
受給者番号
公費2名称
負担者番号
受給者番号
メモ内容
左右ウィンドウの切替
1234567890qwertyuiopasdfghjklzxcvbnm
C:¥MICAN_DATA¥archive
ファイル ホーム 共有 表示
PC ▸ ローカル ディスク (C:) ▸ MICAN_DATA ▸ archive
お気に入り
ダウンロード
デスクトップ
最近表示した場所
PC
ドキュメント
ピクチャ
ビデオ
ミュージック
ローカル ディスク (C:)
ネットワーク
名前
更新日時
2015年02月04日11時39分28秒_天翔_紹介状.mcz
MI_CANで解凍(U)
7-Zip
プログラムから開く(H)
送る(N)
切り取り(T)
コピー(C)
ショートカットの作成(S)
削除(D)
名前の変更(M)
プロパティ(R)
2 個の項目
紹介先 病名 診療 投薬 検査 注射
表示転帰 治癒 中止 死亡
No 主 病名 疑 開始日
データ出力に切り替え
戻る
画像2
画像6
登録
右クリックで開く
「ショートカットメニュー」
に「MI_CANで解凍」を追加
MI_CANで解凍(U)
7-Zip
プログラムから開く(H)
送る(N)
切り取り(T)
コピー(C)
ショートカットの作成(S)
削除(D)
名前の変更(M)
プロパティ(R)
暗号化したファイルが取り出せる

その他の変更点（追加機能）

- ネットワーク対応
- 患者情報編集
  - 職業欄の追加、および個別患者データの削除
- 文書管理
  - 登録文書の検索・確認・削除
  - 引用作成画面レイアウトを、本画面と共有
- 各種データ管理
  - 定型文・データ出力フォーマット・紹介先のバックアップおよび個別リストア
- 紹介先情報
  - 個別データの編集・削除
- データ出力フォーマット
  - 紹介先項目のCSV出力対応
- 地域医療連係データ
  - 入退院情報

※ 本書で紹介した内容は開発予定項目です。予告無しに変更される可能性があります。

新たなみかんに、ご期待ください

Medical Information system for Creating a regional medical Network

地域医療ネットワークデータを作成するための医療情報システム

MI_CAN